

第4期「MURC アクセラレータ LEAP OVER」を通じ、 RadarLab 株式会社、北九州市、滝沢市との実証実験始動 持続可能な地域社会実現に向け、市民アップデート¹のあるべき姿を共同研究

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:村林 聡、以下 MURC)は、持続可能な地域社会をビジネスで実現するために、パートナー企業と協力自治体のサポートを得ながら、スタートアップの成長にコミットする PoC 型アクセラレータプログラム「MURC アクセラレータ LEAP OVER」(以下 LEAP OVER) を実施しています。

この度、LEAP OVER 第4期採択企業である RadarLab 株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役:禹 ナリ、以下 RadarLab)、および協力自治体の北九州市(福岡県)、滝沢市(岩手県)と共同で、実証実験を始動したことをお知らせいたします。

1. 実証実験概要

本実証実験は MURC が主催する LEAP OVER 第4期のプログラムの一環として、市民活動が盛んな先進自治体である北九州市(福岡県)と滝沢市(岩手県)の協力のもと実施されます。自治会や市民の皆様から共有される情報を活用し、RadarLab が開発する地域課題を地域コミュニティの力で解決していくプラットフォーム「Radar-z」が、より良い市民生活環境づくりに寄与することを実証すべく、特に事故やケガに繋がりにくい道路や公園の遊具などに関する「ヒヤリ・ハット情報」について実験を進めて参ります。また、実験を通じ、持続可能な地域社会実現に向け市民アップデートのあるべき姿を共同研究いたします。

◆ 検証テーマ:

- ・ 市民の声の可視化(「事故ヒヤリ」「怪我ヒヤリ」等のヒヤリ・ハット情報)
- ・ 市民間解決力のエンパワー
- ・ レポート情報データの解析によるインフラ設備の長寿命化などの最適化データ検証(街灯、公園の遊具の劣化状況など)

◆ 対象:北九州市および滝沢市内の一部自治会

◆ 対象期間:2月中旬より1ヵ月間

◆ プラットフォーム「Radar-z」について:

地域の身近な問題を共有し、解決の力を市民でエンパワーできるサービス。日々の暮らしの中で気づいていても通り過ぎてしまうことを、地域市民の力で可視化し、地域の安心安全に繋がります。地域で活動するパトロール団体や見守り活動をされる皆様から集積されたデータを、「見守り」や「インフラ設備の長寿命化」の最適化などに活用すべく開発されました。

なお、本実証実験で得られた結果は、LEAP OVER の成果発表会「LEAP DAY」(3月19日開催予定)において発表する予定です。

¹ 市民が自ら地域の課題を解決する力を高めていく(アップデートしていく)こと

2. 各組織の概要

■ RadarLab 株式会社

地域課題を地域コミュニティの力で解決していくプラットフォーム「Radar-z」を展開。位置情報をベースとした、ユーザー参加型セーフティコミュニティをテクノロジーで実現し、誰もが生きやすい社会を目指します。地域のパトロールルートの最適化、犯罪予測による検挙率アップ、インフラ設備の長寿命化計画の最適化、交通事故防止などの課題について、コミュニティを通じて解決していき、「毎日」を地域から支えるサービスの展開を目指しています。

ホームページ: <https://www.radar-lab.com/>

■ 三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社

三菱 UFJ リサーチ&コンサルティングは、三菱 UFJ フィナンシャル・グループ (MUFG) のシンクタンク・コンサルティングファームです。東京・名古屋・大阪を拠点に、民間企業向け各種コンサルティング、国や地方自治体の政策に関する調査研究・提言、経営情報サービスの提供、企業人材の育成支援、マクロ経済に関する調査研究・提言など、幅広い事業を展開しています。

ホームページ: <https://www.murc.jp/>

「MURC アクセラレータ LEAP OVER」について

MURC が 2017 年より主催している、スタートアップによる革新的なビジネスの取り組みをサポートし、立ち上げや事業化のスピードを加速させるアクセラレータプログラムです。現在、日本においては、出生数の減少や高齢者の激増、労働人口の減少といった人口構造の変化が社会構造にも大きな影響を及ぼしています。既存の社会システムに摩擦が生じ、(特に地方・地域の)あらゆる産業、コミュニティが新たなシステムへの転換を求められています。我々はこれを社会構造変革のチャンスと捉え、IoT、AI、Robotics 等の「テクノロジー」を活用し、「一次産業をはじめとする地域産業」、「地域社会インフラ」「地域コミュニティ」の新たなあり方を提示し、社会構造を変革したいと考えています。その一環として、圧倒的な技術力や着想、スピード感をもって社会変革に挑むスタートアップを応援してきました。スタートアップ、大企業、自治体等が繋がり、共に社会変革を起こす姿を目指します。

※ 現在進行している第 4 期および最新の情報は、下記ホームページをご覧ください。

https://www.digitalsociety.murc.jp/leapover/vcmsFolder_387/vcms_387.html

【本件に関するお問い合わせ】

三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社

ソーシャルインパクト・パートナーシップ事業部 LEAP OVER 事業統括 杉原

〒105-8501 東京都港区虎ノ門 5-11-2 オランダヒルズ森タワー E-mail:leapover-accelerator@murc.jp

【報道機関からのお問い合わせ】

コーポレート・コミュニケーション室 廣瀬・梨子本 E-mail:info@murc.jp